

(隊員氏名: たかはし みね)(所属:子育て推進課)

隊員プロフィール



[年齢]40歳
[出身地]仙台市
[前職]保育士
[着任時期]R7.4月～

活動のテーマ・概要

- ・ 里山環境を活かした幼児保育の場づくり
- ・ 児童センターと連携した保育環境づくり
- ・ 民間で展開するサードプレイス等との連携
(交流の場づくり)
- ・ 里山留学等の新たな保育機会の創出
- ・ 地域住民と連携した新たな保育メニューの開発

長井市で活動してみたの感想

雪の量の多さに驚いています。街中もそこそこつもいますが、消雪水のシステムのおかげですっごく楽しい！アパートの駐車場にもついててありがたいです。
そこからわずか10分。児童センターやもいもいの森のある西根地区は桁が違ふ。遊びの素材として貴重な資源です。

令和7年度の活動について(現在の状況)

○西根児童センター、すみれ学園の受け入れ。
⇒子どもたちからも職員の皆さんからも好評いただきました！子どもたちが里山の中で遊ぶ姿(たくましくてびっくりした！という職員さんの声)を共有することができました。
○たき火、水遊び(子どもたちと作った丸太プール)、雪遊び等、もいもいの森を会場にした体験活動の実施。
⇒子どもたちが自分(たち)のペースで自然に関わり楽しむ姿が見られました。
○週1回児童センターや学童保育の補助に入り子どもたちや職員との人間関係づくり。
○Instagram等SNSを通した自身の活動や西根児童センター、長井市のアピール。
○もいもいの森のスタッフと今後の児童センター受け入れに向けた枠組み作り。
○全国の環境整備の研究会や遊具づくりのワークショップに参加してノウハウを学んだりネットワークづくりをしてきました。

これからやりたいこと、今後の抱負など

【保育施設との連携】
・西根児童センターに限らず、市内児童センターともいもいの森さんとの年間を通した連携を図っていく。
⇒児童センターともいもいの森をつなぐ役割として、児童センター受け入れのかたちを子育て推進課 センターの皆さん もいもいの森さんと一緒に整えていく。
・児童センターのみなさんと、里山遊びで子どもたちに育つものやそこでの大人のかかわり方の共有を重ねていく。
・民間の子ども園や保育園等とも、利用や交流を通して関係づくりを行っていく。
【学童期以上の子どもたちの受け入れ】
・もいもいの森内で展開されているサードプレイスとの連携によって、学童期以上の子どもたちの受け入れも広げていく。
【関係人口創出】
・もいもいの森を会場に子育て講座等を行っている方々らとも連携し、来訪時のあそびの見取りや居場所活動を共に支えながら、関わりの広がりにつなげていく。
【もいもいのもり内の整備】
・子どもたちが自ら考えて遊ぶことができ、大人たちが安心して見守ることのできる環境を整えていく。